

歌碑のみち

布引三十六歌碑



文学と歴史の
散歩道

マップ



【発行】神戸市建設局中部建設事務所 TEL.078-511-0515(代表)
 中央区役所まちづくり推進課 TEL.078-232-4411(代表)
 水道局庶務課 TEL.078-322-5868

この印刷物は再生紙を使用しています。神戸市広報印刷物登録 平成19年度第194号(広報印刷物規格D類)

24 藤原 隆季
雲井よりつらぬきかくる白玉を
たれ布引のたきといひけむ



25 藤原 有家
久かたの天津乙女の夏衣
雲井にさらす布引のたき



26 澄覚法親王
ぬのひきのたき見てけふの日は暮れぬ
一夜よとかせみねのささ竹
布引のたきつせかけて難波津や
梅か香おくる春の浦風



27 伊勢
たち縫はぬ衣着し人もなきものを
なに山姫の衣晒すらむ



28 橘 長盛
ぬしなくて晒せる布を棚はたに
我こころとやけふはかさまし



29 加藤 枝直
雲かすみたてぬきにして山姫の
織りて晒せる布引のたき



30 小沢 蘆庵
主なしと誰かいひけむおりたちて
きて見る人の布引のたき



31 鈴木 重嶺
くりかえし見てこそ行かぬ山姫の
とる手ひまなき滝の白糸



32 賀茂 真淵
布引の滝のたきつ瀬音にきく
山のいはほを今日見つかも



33 賀茂 季鷹
たち縫ぬ絹にしあれと旅人の
まつて見や布曳の滝



33 別
分入し生田の小野の柄もここに
くちしやはむ布曳の滝



34 後鳥羽院
布引のたきのしらいとうちはへて
たれ山かせに掛けてほすらむ
螢とふあしやの浦のあまのたく
一夜もはれぬ五月雨のそら



藤原 定家
1 布引の滝のしらいとなつくれは
絶えずそ人の山ちたつぬる



藤原 基家
2 あしのやの砂子の山のみなかみを
のほりて見れば布ひきのたき



藤原 行能
3 布引の滝の白糸わくらはに
訪ひ来る人も幾代経ぬらむ



藤原 基隆
4 津の国の生田の川の水の上は
今こそ見つけ布引の滝



源 顕房
5 水の色たた白雪と見ゆるかな
たれ晒しけむ布引のたき



藤原 良清
6 音にのみ聞きしはことの数ならて
名よりも高き布引の滝



藤原 師実
7 さらしけむ甲斐もあるかな山姫の
たつねて来つる布引の滝



藤原 良経
8 山人の衣なるらし白妙の
月に晒せる布引のたき



源 俊頼
9 山姫の嶺の梢にひきかけて
晒せる布や滝の白波



藤原 家隆
10 幾世とも知られぬものは白雲の
上より落つる布引の滝



藤原 俊成
11 いかなれや雲間も見えぬ五月雨に
さらし添らむ布引の滝



寂蓮法師
12 岩はしるおとは氷にとさされて
松風おつる布引のたき



源 経信
13 白雲とよそに見つれと足曳の
山もととろに落つる滝津瀬



藤原 師通
14 水上の空に見ゆれば白雲の
立つにまかへる布引の滝



西園寺 実氏
15 呉竹の夜の間に雨の洗ひほして
朝日に晒す布引の滝



藤原 為忠
16 ちはへて晒す日もなし布引の
滝の白糸さみたれの頃



高階 為家
17 水上は霧たちこめて見えねども
音そ空なる布引のたき



藤原 輔親
18 水上はいつこなるらむ白雲の
中より落つる布引の滝



藤原 盛方
19 岩間より落ち来る滝の白糸は
むすはて見るも涼しかりけり



紀 貫之
20 松の音琴に調ふる山風は
滝の糸をやすけて弾くらむ



順徳院
21 たち縫はぬ紅葉の衣そめ出でて
何山姫のぬの引の滝



在原 業平
22 ぬきみたる人こそあるらし白たまの
まなくもちるかそでの狭きに



在原 行平
23 我世をは今日か明日かと待つ甲斐の
涙の滝といつれ高けむ



在原 行平
23 別
こきちらすたきのしら玉拾ひおきて
世のうきとよきのなみたにそかる



布引 三十六歌碑

布引の滝は、日光華嚴の滝、紀州那智の滝とともに三大神滝と呼ばれ、古来から名勝として知られてきました。また平安時代の昔から数多くの貴族や歌人たちがこの地を訪れ、多くの名歌が詠まれました。

明治のはじめ頃、「花園社」という市民団体が、滝の周辺を布引遊園地とし、平安時代から江戸時代にかけて詠まれた布引の滝の名歌の碑三十六基を建てました。これらはその後散逸してしまいましたが、神戸市が順次復旧を進め、平成19年にすべての歌碑を復旧しました。

布引の滝からぬのびき花街道、旧西国街道やHAT神戸を結ぶ散策ルートを「歌碑のみち」と呼び、そのルート上に歌碑が設置されています。



文学と歴史の散歩道

藤原 公実

35 世と共にこや山姫の晒すなる
白玉われぬ布引のたき



源 雅実

36 たちかへり生田の森の幾度も
見るとも飽かし布引の滝



作者不詳

番外1 千代かけて雄たき女瀧の結ほれし
つきぬ流を布引の川



太田 錦里

番外2 みそ六つのひに響けり山姫の
織るや妙なる布引のたき



布引坊

句碑 涼しさや嶋へかたふく夕日かけ



歌碑のみちマップ